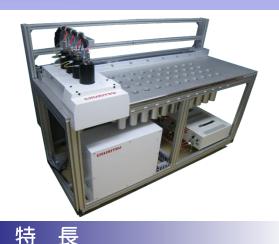
LumiCEC 大型植物用 生物発光測定装置

[LL04-1]



- オプションのアダプタを使用することで、 φ35mmの丸型シャーレにも対応
- 誰でも簡単に操作できる測定解析ソフト「解析NINJA」が標準添付

植物体などの大きな試料の自動測定に対応

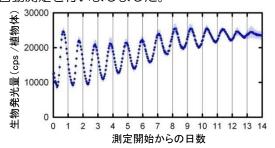
本製品は大きく生育させた植物などの大型試料の発光を光電子増倍管で自動測定する装置です。試料容器は ϕ 40 × 200 mm までの大型試験管に対応しているので、イネの苗やシロイヌナズナの成体、大量の液体試料など、これまでの測定装置で測定が困難であった大きな試料の測定を高感度に行うことができます。アダプタを装着することで、 ϕ 35 mmディッシュにも対応可能なので、培養細胞などの測定にも対応できます。

用途

- 遺伝子発現の詳細な解析
- ストレス応答や環境評価
- 概日リズムの測定
- 農作物の品種改良
- 藻類の液体培養液の測定

大きく生育させたシロイヌナズナ発光株の測定例

シロイヌナズナの生物発光株を播種し、16日間培養を行いました。そして、装置へセットして2週間の自動測定を行いましました。





測定開始時 (播種後16日目)





測定14日目 (播種後30日目)

※ データご提供:名古屋大学・小内先生、石浦先生

型式	LLO4-1
光検出器	光電子増倍管 (浜松ホトニクス製)
光検出器搭載数	4(試料容器上部)
測光方式	フォトンカウンティング (浜松ホトニクス製 計数器搭載)、 最大カウントレート3×10 ⁶ s ⁻¹
対応試料容器	ϕ $40 imes200$ mm までの試験管、 ϕ 35 mm 丸型シャーレ(アダプタ装着時に対応)
試料数•処理速度	最大44試料(カスタマイズ可能) · 3分/44試料
標準付属品	ノートPC、 測定解析ソフト、 ケーブル類、 説明書
オプション	-
寸法・重量・電源	1530(W)×700(D)×1125(H) • 250kg • AC100V (10A)

什

様